

The Expert



令和2年3月10日発行 ● No.125 ●

● 小児科 麻生 敬子 講師 (平成12年・東邦大学卒)

小児内分泌外来について

日頃より、近隣の医療機関の先生方から多くの患者さんをご紹介いただき、感謝申し上げます。

当院の小児内分泌外来では、佐藤真理准教授とともに、成長障害（低身長症など）、性成熟異常（思春期早発症、思春期遅発症）、間脳下垂体疾患、甲状腺疾患、副腎疾患、性分化疾患、副甲状腺疾患、糖・脂質代謝異常症など幅広く診療しております。

1. 新生児期

産院からご紹介いただく、新生児マススクリーニングでの検査値異常の精密検査を行っています。また、内分泌疾患（甲状腺疾患など）を有する母体から出生した児や、低血糖、外性器異常などをもつ新生児について、周産期センターの先生方と協力して診療しております。

2. 乳児期、幼児期前半

乳幼児健診での低身長、体重増加不良、乳房腫大や、3歳健診での尿糖陽性などの精密検査を行っています。

3. 幼児期後半、学童期

地域の医療機関からご紹介いただく患者さんは、幼児期後半から学童期が多いと思われます。日本では乳幼児健診以降も、保育園・幼稚園、小学校、中学校で定期的な計測が行われます。身長（伸びない、伸び過ぎる）、体重（増えない、増え過ぎる）、二次性徴（乳房腫大、恥毛、月経などが早い、遅い）、多飲・多尿、甲状腺腫大などについてお困りの患者さんがいらっしゃいましたら、ご紹介ください。

内分泌疾患をもつ患者さんは、成人期以降も疾患と付き合わなければならないことが少なくありません。成人期に健康を維持するためには、保護者だけではなく、ご本人が小児期に疾患を受容することが大切です。ご本人が疾患をしっかり理解したうえで、成人内科に橋渡しするよう心がけております。

今後も近隣の医療機関の先生方との連携を取りながら診療に当たっていきたいと思います。引き続きご指導の程、どうぞ宜しくお願い致します。

● 診療予約

診療のご予約は、下記までご連絡下さい。
診療日・診療時間をご案内いたします。

医療機関専用電話

パートナー

03-3762-6616 (直通)

(受付時間 平日 8:30~17:00、土曜 8:30~14:00)

(休診日:第3土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始・創立記念日6/10)

● 診療日

麻生 敬子 講師：
再 診：火曜日 午前
特殊外来：金曜日 午後（内分泌）



東邦大学医療センター大森病院
Toho University Omori Medical Center
〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1
03-3762-4151 (代表)
<https://www.omori.med.toho-u.ac.jp/>
発行元：地域医療支援センター